

臨床研究
「3D-CTによる肺腫瘍性病変の質的評価」
について

筑波大学附属病院呼吸器外科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究に関する問い合わせ、または研究への参加を希望しない場合は、担当者までご連絡をお願いいたします。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の概要

背景：近年の研究で肺癌、特に腺癌において一部予後の良い癌が存在することが分かってきました。そのような癌であれば肺を小さく切除してくる積極的縮小手術の適応となりうると考えられますが、腫瘍径のみでの判断は限界があるとされています。過去の研究で早期肺癌の予測因子となりうるものは幾つか報告がありますが、より良い予測因子発見のため、CTの元画像から3D再構成を行った3D-CTを元に3次元的な腫瘍の評価を行い、術後診断の予測が可能か検討します。

目的：3D-CTを元に腫瘍全体の体積や、充実成分(縦隔条件で残る部分)の最大径や体積、その他の因子と術後診断および予後との関係を検討します。

対象：thin slice CTを行い、肺切除術・化学療法・放射線療法を施行された患者さん

方法：①Retrospectiveに肺癌に対して治療(手術・化学療法・放射線療法)行われた造影CTを解析します。②thin slice CTから3D-CT reconstruction softwareであるSynapse Vincentを用いて肺3D画像を再構築し、腫瘍全体および充実成分の体積を測定します。③年齢、性別、喫煙歴、腫瘍マーカー、PET-CTの結果、術後診断、予後等を併せて調査します。

② 保有する個人情報の保護

本研究に関して、治療を受ける患者様の個人情報は保護され、人権は擁護されます。この臨床研究に際して得られた診療上の情報や個人情報は守られます。また、個人を識別する情報をこの臨床研究の報告や発表に使用することはありません。この研究は、筑波大学倫理審査委員会で審査され、個人情報及び人権が守られることが確認された研究です。ご協力によって得られて結果は、個人情報が保護された形で、学会や学術雑誌、

データベース上などで公に公表されることがあります。

③ 本研究に対するお問い合わせ先

本研究について何かお知りになりたいことや、疑問な点がありましたら、担当医師に遠慮なくおたずねください。

本試験の責任医師：佐藤 幸夫（呼吸器外科診療グループ・教授）

連絡先：筑波大学附属病院

住所：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

電話：029-853-3097（医局、平日9：00－17：00）

029-853-3110（上記以外の時間帯）

※担当医師または呼吸器外科の医師を呼び出してください。